

シラバス

移動支援従業者養成研修 全身性障がい課程 計 20 時間

指定番号：

法人・団体名：有限会社 ダンデライオン

科目番号・科目名	(1) 障害者(児)福祉制度と移動支援事業 (2 時間)			
指導目標	障害者(児)福祉の制度と移動支援事業の内容、役割を理解させる。			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習時 間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習 課題の概要等 (別紙でも可)
① 障がい者福祉の意 基本理念	1	1	0	<講義内容> ・障がい福祉の基本理念 ・障がい福祉の制度とサービス
② 障がい者福祉の最 近の動向	0.5	0.5	0	・障がい福祉の背景と動向
③ 移動支援事業につ いて	0.5	0.5	0	・移動支援事業の制度と業務
(合計時間数)	2	2	0	

科目番号・科目名	(2) 移動支援従業者の業務 (1 時間)			
指導目標	移動支援従業者の業務を理解させる。			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習時 間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習 課題の概要等 (別紙でも可)
① 移動支援従業者の業 務内容	0.5	0.5	0	<講義内容> ・移動支援従業者の業務内容
② 移動支援従業者の基 本的な心得	0.5	0.5	0	<講義内容> ・移動支援従業者の基本的な心得
(合計時間数)	1	1	0	

科目番号・科目名	(3) 移動支援従業者の職業倫理 (1 時間)			
指導目標	移動支援に従事する際の職業倫理について理解させる。			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習時 間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習 課題の概要等 (別紙でも可)
① 福祉業務従業者と しての倫理	0.5	0.5	0	<講義内容> ・福祉業務従業者としての倫理
② 移動支援において とるべき基本的態 度	0.5	0.5	0	<講義内容> ・移動支援においてとるべき基本的態 度
(合計時間数)	1	1	0	

科目番号・科目名	(4) 障がい者の人権 (2時間)			
指導目標	障がい者の人権について理解を深め、援助方法を学ぶ。			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習時 間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習課 題の概要等 (別紙でも可)
① 障がい者の人権につ いての理解	1	1	0	<講義内容> ・障がい者の人権についての理解
② 人権侵害の事例	1	1	0	<講義内容> ・人権侵害の事例
(合計時間数)	2	2	0	

科目番号・科目名	(5B) 障がいの理解(全身性障がい) (2時間)			
指導目標	業務において直面する頻度の高い障がい・疾病を理解するとともに、介助に必要な状態像を把握する。			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習時 間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習課 題の概要等 (別紙でも可)
① 肢体不自由者(児) の原因疾患(脳性ま ひ、脳血管障がい、 頸髄損傷など)及び 症状の理解	1	1	0	<講義内容> ・各疾患についての詳しい理解
② 肢体不自由者(児) の社会参加	0.5	0.5	0	<講義内容> ・自己のもつ能力や可能性を最大限に 伸ばし、自立にむけて社会参加する事の 重要性。
③ 移動介助の際の留 意点	0.5	0.5	0	・移動介助の際の留意点
(合計時間数)	2	2	0	

科目番号・科目名	(6B) 障がい者(児)の心理(全身性障がい) (1時間)			
指導目標	障がい者(児)の心理に対する理解を深め、心理的援助のあり方について把握する。			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習時 間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習課 題の概要等 (別紙でも可)
① 中途障がい者の障が い受容	0.25	0.25	0	<講義内容> ・中途障がい者の障がい受容
② 先天性障がい者の自 立	0.25	0.25	0	<講義内容> ・先天性障がい者の自立
③ 障がい者の心理と人 間関係	0.5	0.5	0	<講義内容> ・障がい者の心理と人間関係
(合計時間数)	1	2	0	

科目番号・科目名	(7B) 移動介助の基礎知識(全身性障がい) (2時間)			
指導目標	<ul style="list-style-type: none"> ・姿勢保持について良好な姿勢保持の必要性を理解するとともに、その方法を習得する。 ・言語障がいについての理解を深め、言語障がいのある人への接し方を習得する。 ・事故防止のための方法や事故がおきた時の対処方法を習得する。 			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習時 間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等 (別紙でも可)
① 姿勢保持について	0.5	0.5	0	<講義内容> ・良好な姿勢の必要性 ・良好な姿勢保持の方法 ・姿勢保持の留意点
② コミュニケーションについて	0.5	0.5	0	<講義内容> ・言語障がいの種類と特徴 ・言語障がいのある人への接し方
③ 事故防止に関する心がけと対策	1	1	0	<講義内容> ・事故防止のための移動の留意点 ・事故時の対応 ・介助者のからだの保護
(合計時間数)	2	2	0	

科目番号・科目名	(8B) 移動介助の基本技術(全身性障がい) (4時間)			
指導目標	<ul style="list-style-type: none"> ・車いすへの移乗に際しての抱きかかえ方や移乗の方法を習得する。 ・外出時に排泄、食事、衣服の着脱を行う際に安全な介助方法を習得する。 ・移動介助に必要な車いすについて知識を深め、それらの機能を把握する。 			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習時 間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等 (別紙でも可)
① 抱きかかえ方及び移乗の方法	1.5	1.5	0	<講義内容> ・床と車いす間の移乗 ・ベッドと車いす間の移乗 ・2人の介助者で行う場合
② 生活行為の介助	1.5	1.5	0	<講義内容> ・食事の介助方法 ・衣服着脱の介助方法 ・排泄の介助方法
③ 介助に関わる車いすの理解	1	1	0	<講義内容> ・車いすの構造と機能 ・電動車いすの構造と機能 ・重度肢体不自由者用車いすの構造と機能
(合計時間数)	4	4	0	

科目番号・科目名	(9B) 交通機関利用の介助演習(全身性障がい) (5時間)			
指導目標	・車いすでの移動を介助する場合の車いすの取り扱い方や平地、階段での移動方法などを習得する。			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習時 間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習 課題の概要等 (別紙でも可)
① オリエンテーショ ン	0.25	0.25	0	<講義内容> ・実習前の説明と注意点
② 車いすについて	0.5	0.5	0	<講義内容> ・車いすの取り扱い方 ・車いす移動介助における注意
③ 天候や地面の傾斜 について	1	1	0	<講義内容> ・雨の日の介助 ・平地での移動 ・階段における移動
④ エレベーター、エス カレーターの利用	0.5	0.5	0	・エレベーターの乗降時の注意 ・エスカレーターの利用 (危険なため実習はせず、説明のみ)
⑤ トイレの利用	1	1	0	・車いす用トイレの利用
⑥ 自動車の利用	0.5	0.5	0	・自動車の乗降時の注意
⑦ 公共交通機関の利 用	0.5	0.5	0	・駅の改札を通る時の注意 ・電車の乗降時の注意 ・バスの乗降時の注意
⑧ 買い物に行く	0.5	0.5	0	・デパート、スーパーでの買い物
⑨ 反省会	0.25	0.25	0	・全体の振り返り
(合計時間数)	5	5	0	